お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード(心からの言葉)

TEL098-868-6895 FAX098-863-1495

経営者への活きた言葉

プレミアム性を訴求できる国や地域を攻める 津賀 一 (バナソニック社長)

- 1. 経済危機にあった 2012 年に社長に就任した当時は、デジタル家電に過度に投資していた一方で、その出口であるテレビがコモディティー化していました。「リソース」と「出口」がミスマッチを起こしていたわけです。まずは赤字を止血したうえで、デジタル家電以外でどの分野に進むのか、明確に示す必要がありました。
- 2. 私は 2008 年から 3 年間、車載事業の責任者を努めました。自動メーカーが主体だった車載の世界で、急速に電機や電子の存在感が高まっていくのは間違いありません。そこで 2013 年ごろから、リソースを大きくシフトさせてきました。その成果がようやく昨年(平成 29 年)くらいから出てきます。大きく成長して、事業の柱の一つになるはずです。
- 3. 顧客に喜ばれるもの、値段以外の要素で選ばれないものはやりません。日本のような成熟市場では、白物家電の需要は急拡大しないのは承知しています。ですから多少高くても、良い製品に買い替えたり、という顧客がターゲットです。それは新興メーカーにはできません。
- 4. 量販店との関係も以前に比べて改善しています。同じ売るなら高い冷蔵庫を売りたいという共通していますから、共存共栄です。安売りだけでは生き残れません。こういう市場を海外でも増やしたい。中国やインドなど、我々がプレミアム性を訴求できる国や地域を攻めていきます。

(参考:「日経ビジネス」2017年10月16日号)

経営者のための理念・哲学

100%信じるぶれない中心軸を持つ

尾堂 真一 (日本特殊陶業会長兼社長)

- 1. 日本でバブル経済が崩壊した時、様々な学者や 識者が「ああすべきだ」「こうすべきだ」と大騒 ぎしている中で、司馬遼太郎は「これは時代の流 れなんだから、日本人はじっと耐えるべき時だ」 という趣旨のことを言われていました。経営者 も、もし決断が失敗だった場合には、あたふたせ ずじっと耐え、また次の決断を行っていくので す。
- 2. 経営判断では、様々な意見を聞いた後、最後は自分で考え、自分が信じた道を勇気を持って踏み出す他ありません。結果はどうであれ、とにかく一つのことを愚直に続けること、そして自分を信じる勇気がなければ、何も得られないのです。自分が100%信じるぶれない中心軸、信じる道を何か一つ心に持つことだと思います。

(参考:「致知」: 2017年12月号)

経営者のための危機管理

自動車業界への影響(EV化)

世界中の自動メーカーが電気自動車(EV)に参戦する中、日本の自動車産業は生き残ることができるのか。EV化に伴う産業構造の変化は、日本経済にとってプラスかマイナスなのか。大前研一氏に聞いた。

- 1. 中国は大気汚染対策のため、2025 年ごろまでに年間販売台数の 2 割を次世代車にしようと、E Vメーカーが温暖化ガスの排出枠(クレジット)を売って利益を得られる仕組みを導入した。これはカリフォルニア州が手本。同州と中国の動きは共に政治がらみだが、自動車業界への影響は大きい。
- 2. EVの部品点数は少ないものではガソリン車の半分以下となり、部品メーカーが受けるダメージは大きい。特にエンジン関連の部品を扱う企業は深刻だ。2020年代には急速な淘汰が起こるだろう。

(参考:「週刊東洋経済」2017年10月21日号)

古典に学ぶ

天罰について

(解説) 人間が無理な真似をしたり不自然な行動をしたりなどして罪を天に獲たとて、天が別にものを言ってその人に罰を加えるわけでも何もない。周囲の事情によってその人が苦痛を感じるようになるだけである。これがすなわち天罰というものである。 (参考:渋沢栄一「論語と算盤」):図書刊行会